

日本国憲法・教育基本法  
 学校教育法・学習指導要領  
 東京都教育委員会教育目標  
 大田区教育委員会教育目標  
 おおた教育ビジョン

児童の実態  
 保護者・地域の実態  
 保護者・地域の願い  
 社会の要請・教育課題

◇学校教育目標◇  
**と** 友達を大切に子ども  
 ～思いやりのある対話ができる心豊かな子～  
**う** 運動で体をきたえる子ども  
 ～心身ともにきたえ、健康を維持できる子～  
**ほ** 本気で学ぶ子ども  
 ～自ら課題を見つけ、解決しようとする子～  
**よ** よく聞き話せる子ども  
 ～情報を活用し自分の考えを表現できる子～

**各教科の指導の重点**

- ・論理的思考力を育成するためのプログラミング学習、ICT を活用した情報活用等を各教科で実施する。
- ・SDGs 等を活用し、自ら課題を見つけ解決していく教科横断的な授業を転換していく。

**特別の教科道徳の指導の重点**

- ・全教育活動を通して、道徳的な心情や判断力・実践力を高める。
- ・「考え、議論する道徳」の実現に向け「私たちの道徳」や東京都教育教材集等の資料の活用を工夫するなど道徳教育の推進を図り、豊かな心を持ち、たくましく生きる児童を育成する。
- ・道徳授業地区公開講座を充実

**総合的な学習の時間の重点**

- ・ICT 機器を使用し、学習をより深めるとともに表現力や情報処理活用能力(ICT 教育)の基礎技能を育てる。また日常的にタブレット端末を活用した授業を実施し研修を通してプログラミング教育の授業に取り組む。
- ・身近な生活の中から自己の学習課題をとらえ進んで学習しようとする意欲や態度を養う。

**<学校経営計画>**

**学力向上に関わる要点**

特色ある教育活動として、言語活動を向上させる取組の充実を図る。

「主体的・対話的で深い学び」を推進していく中で、児童一人一人のよさを生かし、自ら学ぶ意欲・思考力・判断力、表現力を向上させる。

**特別活動の重点**

- ・キャリア教育の充実に向けキャリア・パスポートを活用し、児童一人一人の自己実現に向け系統的な学習活動を実施する。
- ・学級活動、クラブ・委員会活動等を通じて、個性を伸ばし、集団への所属意識を高めて協力的な態度や奉仕の精神を養う。

**進路指導の重点**

- ・一人一人の児童理解を通し、その子のよさを認め、個性を伸ばして、生涯にわたりよりよく生きようとする態度を育てる。
- ・キャリア・パスポートを活用し自分の生き方、将来の夢や希望について考えることを通してキャリア教育を推進する。また、中学校との連携・交流を図る。
- ・地域と連携し、働く人々から就業と労働の意義を学び、身近な産業や職業に興味・関心をもたせ勤労を貴ぶ態度を育てる。

**生活指導の重点**

- ・生活指導の重点を明確にし、全教員で共通の指導をする。
- ・子どもの心サポート月間を充実させ児童との個人面談等を通して自殺・いじめ未然防止・早期発見、早期対応の取組を行い、「SOS の出し方に関する教育」を推進し児童の心の安定を図る。
- ・不登校対策年間計画を活用する。不登校対策委員会を設置し、支援体制を確率し、関係機関と連携しながら早期支援及び解消に努める。
- ・人権週間、生命尊重週間の取組を充実させ、人権感覚を高める。

**学力向上に向けた視点（プランの実行性を高めるための方略）**

指導内容・指導方法	教育課程	校内研究の工夫	評価の工夫	家庭や地域との連携
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的で深い学びを推進し、児童に学ぶ楽しさや考えを深める楽しさを体得させるとともに、主に書く力をつけさせる。</li> <li>・タブレット端末に導入されたステップ学習や習熟度別学習により一人一人のよさを伸ばし、学ぶ意欲や主体的に学習に取り組む態度や週間を養う。</li> <li>・学習カルテや学習相談を効果的に活用して、一人一人の学習状況を正確に把握し、指導方法の改善・児童への具体的な対応を実践する。</li> <li>・体力向上プログラムを活用し、投力と持久力の向上を重点とした体力向上の取組を充実を図る。また、「一校一取組」運動「一学級一実践」運動を実施し、主体的に運動できる子を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語教育の充実を図るため「書くこと」や語彙力の習得状況を把握し、教育活動全体を通して「書くこと」の機会を拡充し、児童一人一人の言語能力を向上を目指す。</li> <li>・学期に1回、土曜日の授業公開を行い、学力向上のための授業時数を確保する。</li> <li>・平日放課後や土曜の補習により、基礎・基本の力を定着させる。</li> <li>・SDGs、オリンピック教育等を活用しながら、児童に向けた国際理解教育を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主題を「自分の考えを書くことで伝えられる子ども」とし児童一人一人が自分の思いや考えを明確にして書き表すことができ国語等に身に付けた書く力を日常的に活用できるようにする。</li> <li>・校内研究、OJTを通して授業改善を図り、児童が分かる授業や楽しい授業を実践する。また、全教員による研究授業の実施及び協議会を実施する。</li> <li>・大田区学力効果測定や生活意識調査の結果分析および授業参観を3校（東蒲中、南蒲小、東蒲小）で行い、授業力向上や、小中一貫教育の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観点毎の評価規準を作成し、年間指導計画と一体となった評価を行う。</li> <li>・大田区学習効果測定、国、都の学力テスト等を分析し、授業改善プランを作成し、実施し、指導と評価の一体化を図る。</li> <li>・児童の実態や課題を学級集団調査、学校生活調査等を分析し個々の児童に合わせた指導を展開する。</li> <li>・保護者や児童のアンケート結果を自己評価に生かす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蒲田警察署、蒲田図書館、大田区総合体育館との連携を通して児童の健全育成、体育・健康教育授業地区公開講座の充実等、児童の教育活動の充実を図る。</li> <li>・学校便りやHP等を通して、開かれた学校を推進する。</li> <li>・総合的な学習の時間をはじめ、各教科等の中で、ものづくり教育、地域の昔の産業を学ぶ活動を推進し、郷土を愛し、誇りをもつ児童を育成する。</li> </ul>